



第49回 日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会 イブニングシンポジウム2

日時 ▶ 2019年11月30日(土) 16:30~18:30

会場 ▶ パシフィコ横浜 会議センター 5階「A会場」(503)

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

テーマ

アトピー性皮膚炎の最前線

座長1 京都府立医科大学大学院 医学研究科 皮膚科学 准教授
益田 浩司 先生

演題 1-1 「アトピー性皮膚炎の発症と予防」
国立成育医療研究センター アレルギーセンター 医長
福家 辰樹 先生

演題 1-2 「IL-4産生を介したILC2によるInnate IgE産生機構」
大阪大学大学院医学系研究科生体防御学教室 教授
理化学研究所生命医科学研究センター自然免疫システム研究チーム チームリーダー
茂呂 和世 先生

座長2 埼玉医科大学 皮膚科 教授
常深 祐一郎 先生

演題 2-1 「Dupilumab使用で見てきた新しいアトピー性皮膚炎の病態生理」
京都大学大学院医学研究科 外胚葉性疾患創薬医学講座 (皮膚科兼任) 准教授
大塚 篤司 先生

演題 2-2 「長期寛解維持を目指して~デュピルマブの役割~」
広島大学大学院医系科学研究科 皮膚科学 准教授
田中 暁生 先生



共催：第49回日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会

サノフィ株式会社